



親と子の教育相談 No. 6

問い合わせ / 寄居町教育委員会 指導班

教育サポートセンター (☎ 580-2052 直通)

相談 そばについていないと学習しようとしなないことがあります

小学校5年生の男の子です。最近になって自分から学習することが減ってきています。宿題を忘れることもあります。「宿題はなかったの。」と聞くと「そうだ、あったんだ。」と言った調子です。そう言ってからも、なかなか学習に取りかかりません。そこで、子どものためによくはない思いながらも、机の横について学習させています。どうすれば一人で学習するようになるでしょうか。

<母親Mさん>

助言 一つずつ学習習慣を身に付けさせることが大事です

お子様の成長の様子や性格にもよりますが、5年生なって母親がそばについて学習させることは、あまりよい方法とは言えません。このようなことを長い間続けていると、自律心や自立心・独立心の芽が育ちにくいものです。

「とにかく学習させよう」という親としての気持ちはわかりますが、そこは我慢することです。はやる気持ちを抑えることで、芽は育っていくものです。まずは、今できることを親子で確認してみてもいいでしょうか。

連絡帳には、学校からのお知らせや宿題などが書いてあります。家に帰って来たら連絡帳をお子さんと一緒に確認したり、家庭学習の時間を決めたり、遊びの前に学習することを約束したりすることで、学習習慣が身に付くことにもなります。

一人で学習できる子は、「自分のことは自分です」という心構えをもっています。このような考え方や習慣を身に付けてさせていくことが大事です。だから、親が身近のことにあまり世話をやきすぎないことです。習慣が定着するには、個人差はありますが、子どもの取り組む様子を看取り、励ましやかんばりを褒めやる気をもたせることがより効果的です。

〔小林・吉田〕